



11/25 林業と福祉の連携事業

就労継続支援B型事業所しべちゃコスモスは通所者の冬期間の雇用を確保するため、アカエゾマツの精油研究・開発を行っている団体より委託を受け松油作りに取り組んでいます。精油作りに使われるアカエゾマツの枝葉は小野種苗緑化園（平川昌昭代表取締役）より無償提供されており、この日はアカエゾマツの下枝切り払いを通所者と従業員が一緒に行いました。



11/25 ご当地特産品を知ってもらうために

J Aしべちゃにて開催された女性カレッジ研修会にて、グリーン☆ツーリズム標茶（大木義明代表）が昼食を提供しました。この日は、標茶町ご当地グルメプロジェクト考案のミルクボールを使用したスープをはじめ標茶町の特産品が盛りだくさんの昼食が提供されました。



11/21 中学生がまちづくりを提案

標茶中学校の生徒が町へまちづくりに関する提案書を提出しました。この提案書は標茶町第5期総合計画の策定に合わせて、標茶中学校2・3年生が授業の中で町への考えや思いを話し合い、まとめられたものです。提案書には、特産品販売を通じた町のPRや駅前のリニューアルなどの案が盛り込まれています。



11/22 まちづくり町民講座が開催されました

第3回まちづくり町民講座が開催され、北海道立教育研究所所長の北村善春氏を講師に招き講演が行われました。講演で北村氏は「標茶町は自然が豊か。そんな環境で地域との関わりを持つことで自己肯定感が生まれる」と話しました。講演の後には佐藤町長とのトークディスカッションが行われ、標茶高校の将来の展望などについて意見が交わされました。

活躍が期待されます

12/17

全道大会へ出場を決めた標茶中学校・塘路中学校・虹別中学校・中茶安別中学校のバドミントン・アイスホッケー・スピードスケートの選手がその報告に役場を訪れました。選手たちは「地区代表として悔いの残らないよう頑張りたい」「全道大会で結果を残し、全国大会出場を目指します」と抱負を語りました。



11/20

虹別バドミントンクラブの選手が第33回全十勝小学生オープンバドミントン大会（1月11日、音更町）に出場を決め、その報告に役場を訪れました。選手たちは「まずは1勝を目指したい」「ベスト4入りを目指して頑張りたい」とそれぞれ意気込みを語りました。



おめでとうございます

12/3

谷口種苗農園の谷口洋一郎さん、希子さんご夫妻が、農林水産分野



コンクールで最高峰とされる令和元年度（第58回）農林水産祭の天皇杯を受賞し、その報告に役場を訪れました。洋一郎さんは「今回の受賞は思ってもいなかった。これきっかけに多くの方に林業の魅力を知ってもらえたら嬉しい」と話しました。

11/26

西内琳星さん（標茶高1年）が令和元年度「税に関する高校生の



作文」で釧路税務署長賞を受賞しました。今回の受賞に対し西内さんは「増税をきっかけに税について興味を持ち、自分の素直な気持ちを書いた。受賞の報告を聞いて驚いたが、嬉しかった」と話しました。

12/3

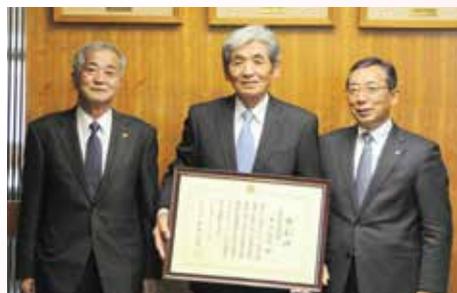
標茶町スポーツ推進委員の加茂政志さんと穴戸正江さんが、令



和元年度30年勤続スポーツ推進委員表彰を受賞し、その報告に役場を訪れました。受賞に対し加茂さんは「今回の受賞はありがたい。これからも頑張って続けていきたい」と話しました。

11/29

平成11年5月から平成31年4月まで、通算5期20年にわたり標茶町



議会議員として在職された平川昌昭さんが令和元年度北海道社会貢献賞（自治功労者）を受賞し、その報告に役場を訪れました。平川さんは平成23～27年の4年間、議長を務めるなど、永きにわたり地方自治の進展に貢献されました。

ありがとうございます

12/7

高玉建設工業（別海町、高玉政行代表取締役社長）の皆さんが地域貢献活動として、ひまわり保育園に外灯を設置してくださいました。



町内在住のカメラ愛好者の方へ

町内で行われたイベントや明るい話題など、何でも結構ですので、写真の投稿をお待ちしております。

役場企画財政課地域振興係
「投稿写真コーナー」

11/22

釧根地区トラック協会（藤村次男会長）が町へエゾヤマザクラ10



本を寄贈してくださいました。いただいた木は多目的運動広場へ植樹されました。

12/3

虹別地区で営農用水工事を行っている阿寒・明盛・住友



経常建設共同企業体（釧路市、阿部信之代表取締役）が災害用大型土のう、ブルーシート、トラロープを町に寄贈してくださいました。